事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	2112	諏訪新居線道路改良事業	会計		
			款		
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	項		
			目		
施策	1	市内幹線道路・生活道路の整備	細目		
			細々目		

基本計画該当頁	179	行革大綱の重点事項番号	

担当部課	コード	190500	評価者氏名	松本　秀喜	連絡先	22 － 9817
	名称	建設部道路河川課				(内線) 2850

事業種別	新規	補助	事業類型	Ⅲ	整備事業	2次評価対象分

事業実績

活動指標	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H20	目標値 H21
		目標		目標			
		実績		実績			
		目標		目標			
		実績		実績			
		目標		目標			
		実績		実績			

事業の計画・内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	市北部地区から市街地中心部へアクセスする人 （※対象件数　　）	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路として利用しやすくなる。

根拠法令・要綱等	道路構造令、アスファルト舗装要綱		
開始年度	平成　21　年度	関連事業	
終了年度	平成　23　年度		

事業内容	昭和40年代に旧上野市が道路改良を実施し、その続きを三重県が広域農道整備事業で整備を行った路線である。この市道は、県道、広域農道、ふるさと農道からなる広域農道「伊賀コリドール」の一部の区間であるものの、縦断勾配が急であり、また視距が悪く危険であるため本事業で道路改良を実施し、安全安心に通行できるよう改善を図る。 事業概要　延長340m　道路幅員W=7.0m	状況変化等	財政事情が厳しい中、道路利用者からは、安全・安心な道路整備が期待されている。

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H21	目標値 H22
道路整備による作業進捗	事業効果を高めるため短期間での事業完了に努める（執行済事業費/総事業費）	%	目標		目標		12	62
			実績		実績			
			目標		目標			
			実績		実績			

整備内容

1 建設用地	伊賀市諏訪・西高倉地内
2 建設面積（延床面積）	45
3 規模・構造	道路構造令第3種4級（W=7.0m V=40km/h）
4 総事業費	100,000　千円

運営体制

1 運営主体	□直営　□指定管理　□民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	一部の区間で道路縦断勾配が急勾配で且つ、視距の確保ができてないため、道路構造令に即した道路改良を行うことにより、市民の安全と交通の円滑化が図れる。
有効性	4	市北部地区から市街地中心部へのアクセス道路として重要な路線であり、広域ネットワークの構築、さらに地域社会の発展・活性化につながる。
達成度		
効率性	4	事業効果を高めるため、短期間での事業完了に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況

年度	21	22	23	24	25
委託	⇔				
用地		⇔			
工事		⇔			
進捗率（%）	12	62	100		

事業内容

平成18年度 決算内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
事業費計(A)		Σ	0
人件費(B)		人	0
フルコスト (A)＋(B)			0

平成19年度 決算内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
事業費計(A)		Σ	0
人件費(B)		人	0
フルコスト (A)＋(B)			0

平成20年度 計画内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
事業費計(A)		Σ	0
人件費(B)		人	0
フルコスト (A)＋(B)			0

平成21年度 計画内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
委託料	1	式	11,500
公有財産購入費	1	式	0
工事請負費	1	式	0
補償補填及び賠償金	1	式	0
その他	1	式	500
事業費計(A)		Σ	12,000
人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト (A)＋(B)			22,800

平成22年度 計画内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
委託料	1	式	0
公有財産購入費	1	式	7,200
工事請負費	1	式	40,000
補償補填及び賠償金	1	式	1,000
その他	1	式	1,800
事業費計(A)		Σ	50,000
人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト (A)＋(B)			60,800

平成23年度 計画内容 事業内容	数量	単位	金額（千円）
委託料	1	式	0
公有財産購入費	1	式	0
工事請負費	1	式	37,000
補償補填及び賠償金	1	式	0
その他	1	式	1,000
事業費計(A)		Σ	38,000
人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト (A)＋(B)			48,800

事業費（人件費除く）の財源内訳

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
(A)	事業費	0	0	0	12,000	50,000	38,000
Aの財源内訳	国庫支出金				6,600	27,500	20,900
	県支出金						
	地方債				5,100	21,300	16,200
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	0	0	0	300	1,200	900
	計	0	0	0	12,000	50,000	38,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				地方道路整備臨時交付金 補助率国5.5/10 道路橋りょう整備事業債	地方道路整備臨時交付金 補助率国5.5/10 道路橋りょう整備事業債	地方道路整備臨時交付金 補助率国5.5/10 道路橋りょう整備事業債